

# SDメモリーカードを使う

## SDメモリーカードについて

データを記録するためのカードです。SDオーディオや動画ファイルの記録媒体として、よく用いられています。

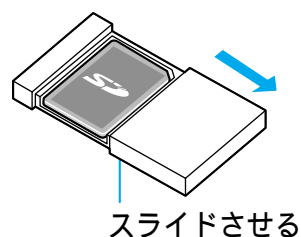
本機では、必ず容量128 MB以下のものをお使いください。  
本機では、マルチメディアカードやスマートメディアを使うことはできません。

## SDメモリーカード(推奨品)

容量	品番 (Panasonic)
8 MB	RP-SD008
16 MB	RP-SD016
32 MB	RP-SD032
64 MB	RP-SD064
128 MB	RP-SD128

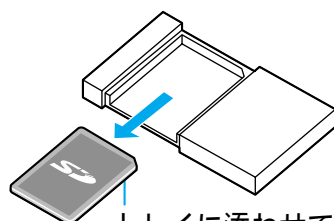
## SDメモリーカードを取り出す

① ケースのふたを開ける



スライドさせる

② SDメモリーカードを取り出す



トレイに添わせてスライドさせる

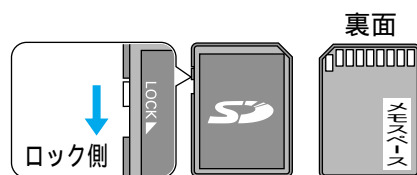
### お知らせ

長期間使用しないときは、ケースに入れて保管してください。

## 大切なデータを保護するために

読み込み専用で使用するときは、書き込み禁止スイッチをロック側 (LOCK) にすることをお奨めします。通常使用するときは、書き込みができるようにロックを解除してください。

メモスペースに文字を書くときは、フェルトペン(油性)をお使いください。鉛筆やボールペンを使うと、カードに損傷を与えたり、データが破壊されたりすることがあります。



### お知らせ

長時間お使いになったあと、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。カードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。

## 本機では、SDメモリーカードを使って以下のことができます

登録ポイント・ルート設定メモリー (登録ルート) ・軌跡メモリーの保存  
万一のときのために、これらのデータのバックアップをとっておくことができます。

パソコンを使って、本機のデータをスマートメディアにコピーすると、他のパナソニック製ナビゲーション (スマートメディア対応機種) で使うことができます。  
(ただし、軌跡メモリーのデータは他の機種では使えません。)

パソコンを使って、他のパナソニック製ナビゲーションのデータ (登録ポイント・登録ルート・軌跡メモリー) をSDメモリーカードにコピーすると、本機で使うことができます。

### お知らせ

他の機種とデータのやり取りをするには、パソコン、SDメモリーカードリーダーライター (PCカードアダプター: BN-SDAAP3/USBリーダーライター: BN-SDCAP3) スマートメディアリーダーライターが別途必要です。各機器との相性により、パソコンで初期化したSDメモリーカードが本機では正しくされない場合があります。そのときは、本機で初期化してください。(P.146ページ)

## パソコンで作成したカスタムデータの保存

JPEG形式の画像データを、壁紙 (オープニング画像、メニュー背景) として使うことができます。

パソコンソフト「<sup>スーパー</sup>Maple<sup>デジタル</sup>」の検索用データを利用して、施設を検索できます。

テキストエディタで施設名検索のパスワード (施設名) のデータを作ると、ボイスコントロールで施設名検索をするときの認識率が良くなります。

表計算ソフトで電話帳データを作ると、電話帳データを利用して電話をかけられます。  
(モバイルコミュニケーションユニットおよびデジタル携帯電話が別途必要です。)

## 地図画面の書き出し

本機の地図画面をSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA (ザウルスなど) で見る  
ことができます。(ザウルス: シャープ株式会社製のパーソナルモバイルツール)

## プログラムのバージョンアップ/データの更新

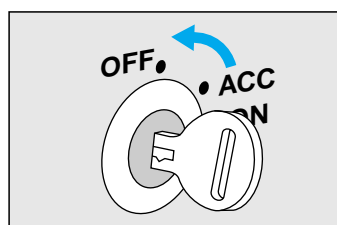
将来、インターネットを使って、本機のプログラムバージョンアップデータや、企業ランドマーク更新データなどを配信する予定です。これらのデータを本機にコピーして、バージョンアップやデータの更新ができます。

### お願い

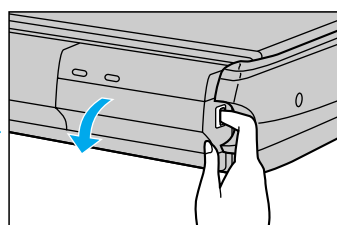
SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、イグニッションスイッチをOFFにしないでください。

## SDメモリーカードを本機に入れる

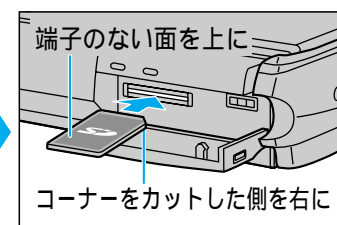
① 車のイグニッションスイッチをOFFにする (エンジンを切る)



② ふたを開ける

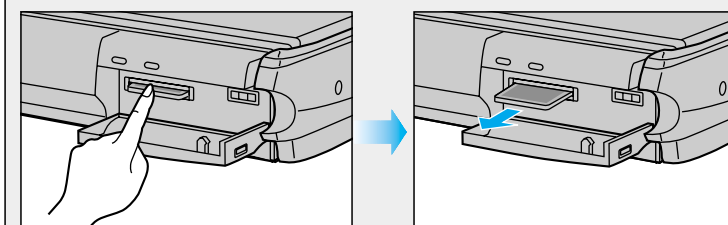


③ SDメモリーカードを奥まで挿入する



必ず、ふたを閉めてください。

取り出すにはSDメモリーカードの中央部を押す。イグニッションスイッチがOFFの状態で行ってください。



# SDメモリーカードを使う

## 登録ポイントを保存する

登録ポイントをSDメモリーカードに保存/HDDにコピーします。

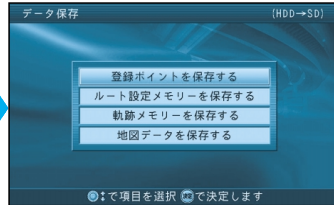
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

### HDD(ハードディスク)からSDメモリーカードに保存する

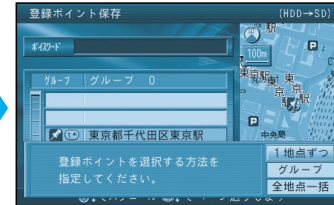
- 1 メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**SDカードにデータを保存する** を選ぶ



- 2 **登録ポイントを保存する** を選ぶ

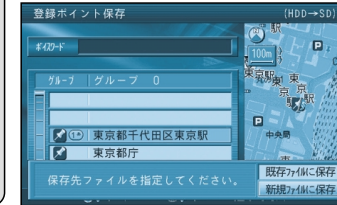


- 3 **1地点ずつ** **グループ** **全地点一括** のいずれかを選ぶ



1地点だけ保存するとき  
**1地点ずつ** を選び、  
地点を選ぶ。  
1グループだけ保存するとき  
**グループ** を選び、  
グループを選ぶ。  
登録ポイントすべてを一括して保存するとき  
**全地点一括** を選ぶ。

- 4 **新規ファイルに保存** を選ぶ



- 5 **ファイル名** を入力し、**完了** を選ぶ



### お知らせ

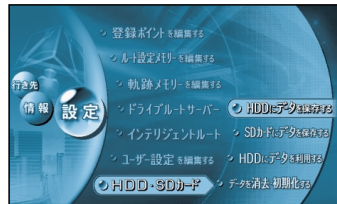
登録ポイントのファイルには自動的に拡張子(.PMF)が付きます。自宅やワンタッチ探索地点をSDメモリーカードに保存しても、普通の登録ポイントとして保存されます。(自宅、ワンタッチ探索地点として保存されません。)複数のグループにまとめられた登録ポイントを、**全地点一括** で保存しても、**グループ** の情報は保存されません。そのときは、**グループ** でグループごとに別々のファイルを作成しておくとう便利です。

新しいファイルを作る

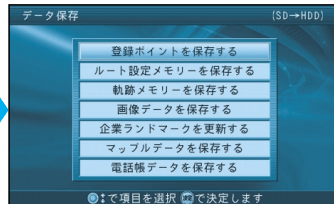
今あるファイルに追加する

### SDメモリーカードからHDDに保存する

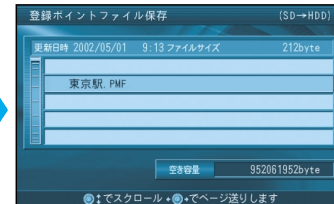
- 1 メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**HDDにデータを保存する** を選ぶ



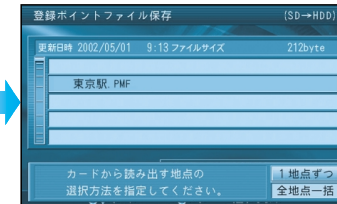
- 2 **登録ポイントを保存する** を選ぶ



- 3 **リストから** **地点ファイル** を選ぶ



- 4 **1地点ずつ** **全地点一括** のいずれかを選ぶ



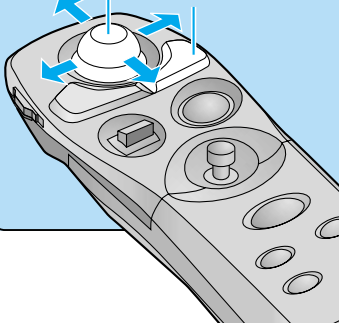
- 5 **登録ポイントを追加するグループ** を選ぶ



ファイルの中の1地点だけを保存するとき  
**1地点ずつ** を選び、  
保存する地点を選ぶ。  
ファイルの中のすべての地点を保存するとき  
**全地点一括** を選ぶ。

選択した登録ポイントが、選ばれたグループに追加されます。

ジョイスティックで選んで、  
押して決定  
メニュー画面を表示



# SDメモリーカードを使う


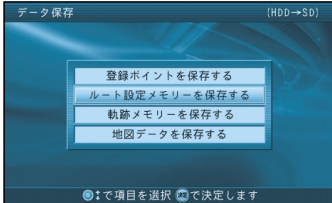
## ルート設定メモリーを保存する

ルート設定メモリーをSDメモリーカードに保存/HDDにコピーします。  
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

### HDDからSDメモリーカードに保存する

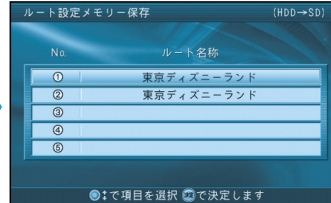
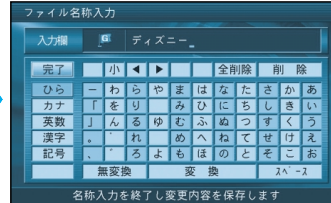
**1** メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**SDカードにデータを保存する** を選ぶ

**2** ルート設定メモリーを保存する を選ぶ

**3** 保存したいルート設定メモリーを選ぶ

**4** ファイル名を入力し、**完了** を選ぶ


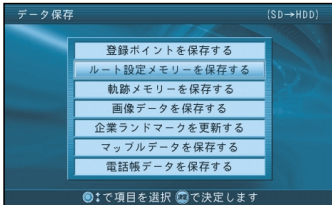
### お知らせ

ファイル名は、全角10文字（半角20文字）まで。  
ルート設定メモリーのファイルには自動的に拡張子（.RMF）が付きます。  
ルート設定メモリーが本機に5件ある場合、SDメモリーカードから保存できません。  
必要に応じて、本機からルート設定メモリーを消去してください。（☞88ページ）

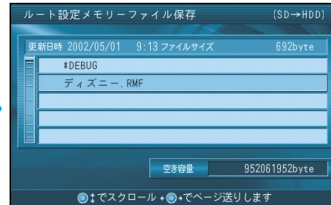
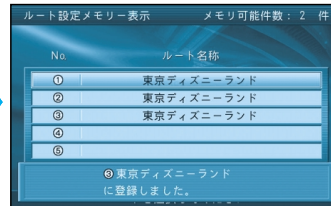
### SDメモリーカードからHDDに保存する

**1** メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**HDDにデータを保存する** を選ぶ

**2** ルート設定メモリーを保存する を選ぶ

**3** リストからルート設定メモリーのファイルを選ぶ


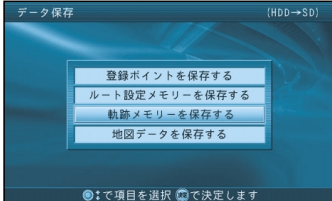
## 軌跡メモリーを保存する

軌跡メモリーをSDメモリーカードに保存/HDDにコピーします。  
本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

### HDDからSDメモリーカードに保存する


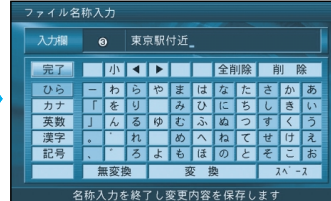
**1** メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**SDカードにデータを保存する** を選ぶ

**2** 軌跡メモリーを保存する を選ぶ

**3** 保存したい軌跡メモリーを選ぶ

**4** ファイル名を入力し、**完了** を選ぶ


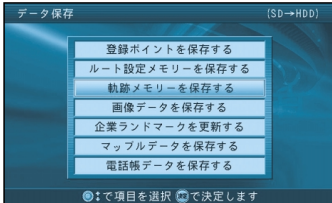
### お知らせ

ファイル名は、全角10文字（半角20文字）まで。  
軌跡メモリーのファイルには自動的に拡張子（.SMF）が付きます。  
軌跡メモリーが本機に3件ある場合、SDメモリーカードから保存できません。  
必要に応じて、本機から軌跡メモリーを消去してください。（☞90ページ）

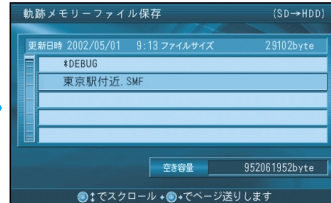
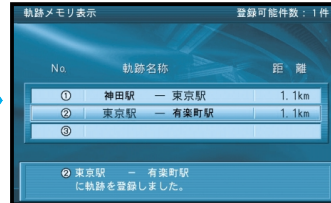
### SDメモリーカードからHDDに保存する

**1** メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**HDDにデータを保存する** を選ぶ

**2** 軌跡メモリーを保存する を選ぶ

**3** リストから軌跡メモリーのファイルを選ぶ

ジョイスティックで選んで、押しで決定



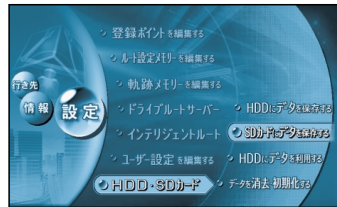
# SDメモリーカードを使う

## 地図画面を保存する

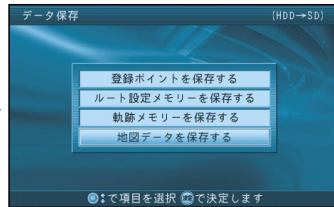
地図画面をJPEGファイルとしてSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA（ザウルスなど）で見ることができます。

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

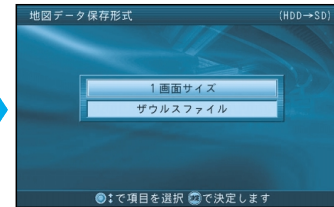
- 1 メニュー画面 **設定** から  
**HDD・SDカード**、  
**SDカードにデータを保存する** を選ぶ



- 2 **地図データを保存する** を選ぶ



- 3 画像の種類を選ぶ



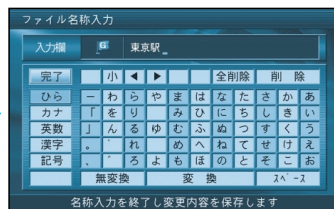
- 4 場所を選んで、**決定** を押す



- 5 **確認** を選ぶ



- 6 ファイル名を入力し、**完了** を選ぶ



地図が表示されます。  
**1画面サイズ** を選ぶと  
800×480ドットの地図が保存されます。  
地図はパソコンなどで見ることができます。  
**ザウルスファイル** を選ぶと  
800×480ドットの地図が保存されます。  
SDメモリーカードの「\_ZAURUS」フォルダの中に保存されます。  
地図はザウルスで見ることができます。

### お知らせ

保存できる地図画面は、スタンダードマップとドライビングマップのみです。

地図上のルート表示、登録ポイント、自転車マークも画像として保存されます。**1画面サイズ** を選んだときは、VICISレベル3情報も画像として保存されます。

保存した地図をザウルスで見るときは、「フォトメモリー」で表示してください。（地図ビューアで見ることができません。）

詳しくは、ザウルスの取扱説明書をご覧ください。

ファイル名の長さには制限があります。

1画面サイズ：  
全角10文字（半角20文字）まで  
ザウルスファイル：  
半角英数8文字まで

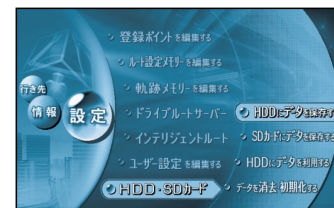
### 企業ランドマーク更新について

将来、インターネットから配信予定の「企業ランドマーク更新データ」を使うと、店舗の新規出店、閉店に対応して、企業ランドマークのデータ（マークのデザイン・位置情報など）が更新されます。

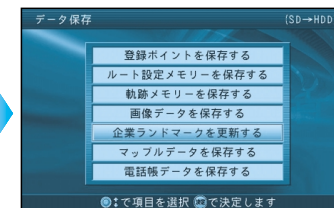
詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

企業ランドマーク：ENEOS、など、企業を表すランドマーク

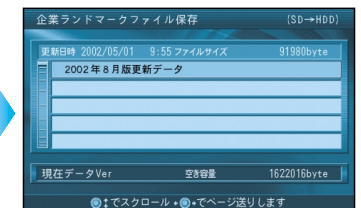
- 1 メニュー画面 **設定** から  
**HDD・SDカード**、  
**HDDにデータを保存する** を選ぶ



- 2 **企業ランドマークを更新する** を選ぶ



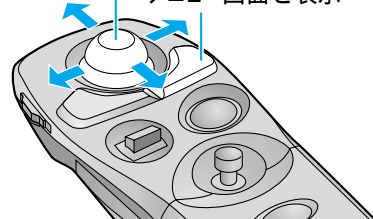
- 3 リストから  
更新データファイルを選ぶ



企業ランドマークが更新されます。

ジョイスティックで選んで、  
押して決定

メニュー画面を表示



# SDメモリーカードを使う

## 画像データをHDDに保存する

HDDに保存した画像データは、オープニング画面やメニュー画面の背景として利用できます。

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

準備

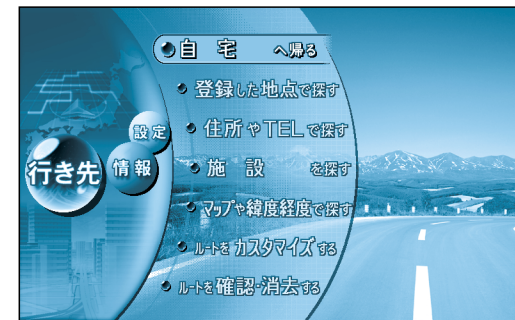
### ① パソコンで画像データを作る

- 画像データは、以下の条件で作ってください。
- ・800×480ドットのみ  
(フォトレタッチソフトなどで、サイズを調整してください。)
  - ・200 KB以内
  - ・JPEG形式(拡張子.JPG)
  - ・ファイル名255文字まで(全角の場合127文字まで)

### ② SDメモリーカードに画像データを保存する

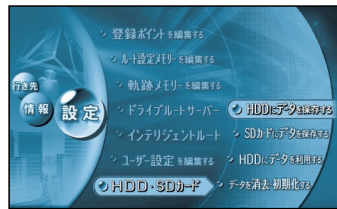
保存後、SDメモリーカードを本機に入れてください。

### 画像データの使用例(メニュー背景)

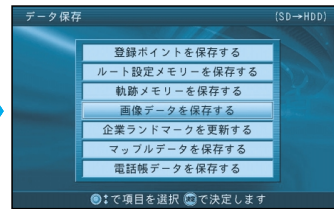


### 画像データをHDDに保存する

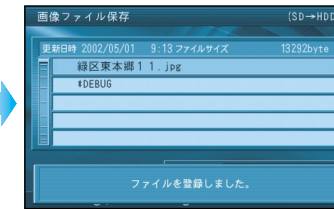
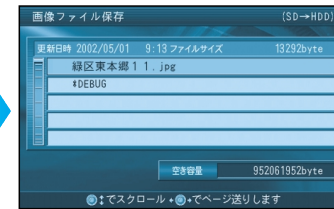
- ① メニュー画面 **設定** から  
**HDD・SDカード**、  
**HDDにデータを保存する** を選ぶ



- ② **画像データを保存する** を選ぶ



- ③ リストから  
画像ファイルを選ぶ

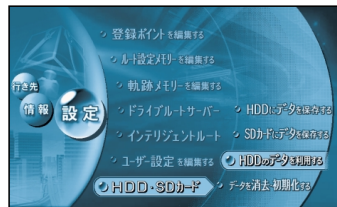


選択した画像データが本機にコピーされます。

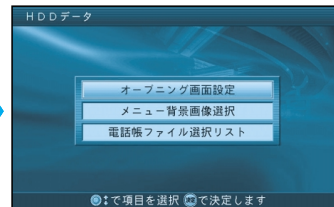
### 保存した画像データを利用する

オープニング画面やメニュー画面の背景を設定できます。

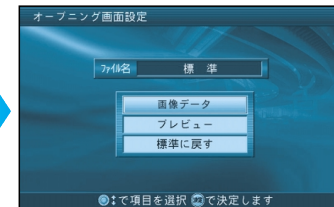
- ① メニュー画面 **設定** から  
**HDD・SDカード**、  
**HDDのデータを利用する** を選ぶ



- ② **オープニング画面設定** または  
**メニュー背景画像選択** を選ぶ



- ③ **画像データ** を選ぶ



本機に保存された画像が、オープニング画面/メニュー背景に設定されます。

画像データが複数ある場合は、起動するたびに画面が替わります。

**プレビュー** を選ぶと、表示される画像を確認できます。

画像データが複数ある場合は、ジョイスティックで画像が切り替わります。

**標準に戻す** を選ぶと、購入時の画面に戻ります。

設定を終了するには

**現在地** を押す

ジョイスティックで選んで、  
押して決定

メニュー画面を表示

現在地

メニュー画面 **設定** から、  
**ユーザー設定を編集する**、  
**システム設定** を選び、  
**オープニング**  
( **メニュー背景** ) を  
選んでも設定できます。

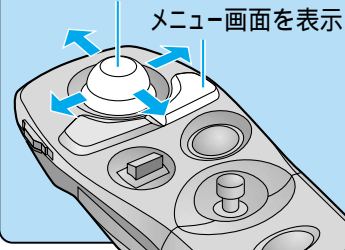
# SDメモリーカードを使う

## マップルデータを利用する

### 準備

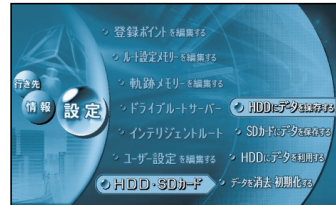
マップルデータをSDメモリーカードに保存してください。

ジョイスティックで選んで、押し決定

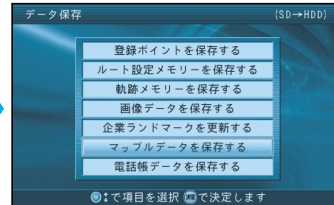


### マップルデータをHDDに保存する

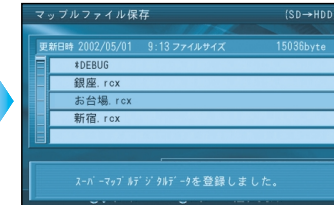
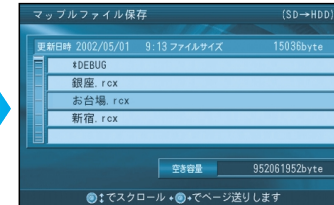
- 1 メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**HDDにデータを保存する** を選ぶ



- 2 **マップルデータを保存する** を選ぶ



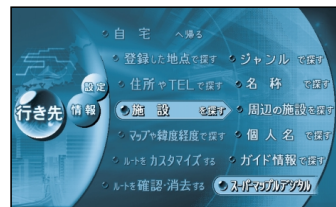
- 3 リストから **マップルデータ(カスタム情報交換ファイル: 拡張子.rcx)** を選ぶ



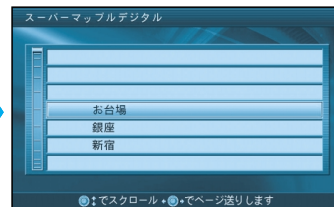
選択したマップルデータが本機にコピーされます。

### 保存したマップルデータを利用して施設を探す

- 1 メニュー画面 **行き先** から **施設を探す**、**スーパーマップルデジタル** を選ぶ

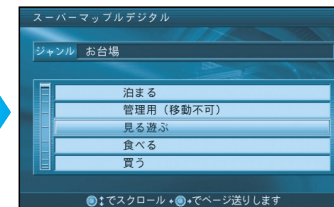


- 2 **エリアを選ぶ** (例)お台場

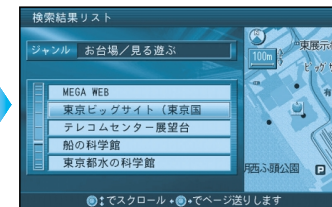


メニューの内容は、マップルデータによって異なります。

- 3 **ジャンルを選ぶ** (例)見る遊ぶ

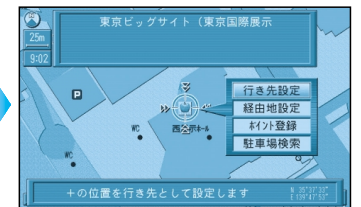


- 4 **施設を選ぶ** (例)東京ビッグサイト



地図が表示されます。

- 5 **行き先設定** を選ぶ



ルート探索を開始します。

### マップルデータとは

パソコンソフト「Super Mapple・Digital(発売元:昭文社)」を使ってダウンロードされた、ガイドデータのことです。本機は、このデータをもとに施設を検索できます。

#### お願い

Super Mapple・Digitalは、必ずVer.2 PLUS(付属)をお使いください。

#### お知らせ

市販のSuper Mapple・Digital Ver. 2などの地図データと組み合わせて使うこともできます。

詳しくは、「Super Mapple・Digital Ver. 2 PLUS」(付属)の取扱説明書をご覧ください。

### マップルデータの作りかた

- 1 パソコンを使ってSuper Mapple・Digitalからガイドデータをダウンロードする
- 2 ダウンロードしたガイドデータ(カスタム情報)を、カスタム情報交換ファイル(マップルデータ)に変換し、エクスポート(保存)する
- 3 保存したマップルデータをSDメモリーカードに保存する  
データ保存後、SDメモリーカードを本機に挿入してください。

次のようなマップルデータは、本機では読み込むことができません。

- パスワードが設定されているデータ
- 容量が1.5 MB以上あるデータ
- 500件以上のジャンル(フォルダ)が入っているデータ
- 1000件以上の施設情報が入っているデータ

マップルデータ内の直線、四角、楕円、折れ線、アイコン、画像などの情報は、本機に表示できません。特に、パソコンで編集されたマップルデータを使うときは、これらの点を考慮してください。

# SDメモリーカードを使う

## 施設名検索のボイスワードをSDメモリーカードに保存する

施設名検索で認識しにくいボイスワード(施設名)をSDメモリーカードに保存すると、より認識しやすくなります。

### 準備

- ① パソコンのテキストエディタでボイスワードのデータを作る。
  - ② パソコンからSDメモリーカードにデータを保存する。
- 保存後、SDメモリーカードを本機に入れてください。

### お願い

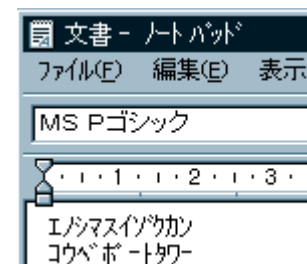
登録したボイスワードを利用するときは、必ず「50on.dic」ファイルの入ったSDメモリーカードを本機に入れてください。(ボイスワードのデータはハードディスクにコピーできません。)  
登録したボイスワードを変更する場合は、SDメモリーカードの「50on.dic」ファイルをパソコンのテキストエディタで開いて、変更してください。

### ボイスワードの作りかた

半角カタカナで入力する。  
長音記号は和文の「ー」を使用してください。  
(マイナスやハイフンは使用しない)  
1単語3文字以上20文字以内。(「`」「°」は1文字とします。)  
単語ごとに改行で区切る。  
登録できる単語数は1000単語以内。  
もし施設名称が20文字を超える場合は、2単語に分けて登録してください。

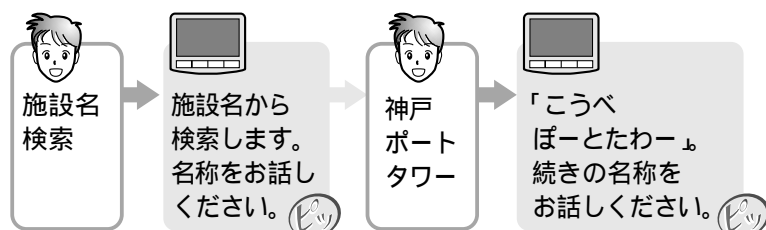
以下の条件で作成してください。

ファイル形式	テキスト形式
ファイル名	「50on.dic」に限る

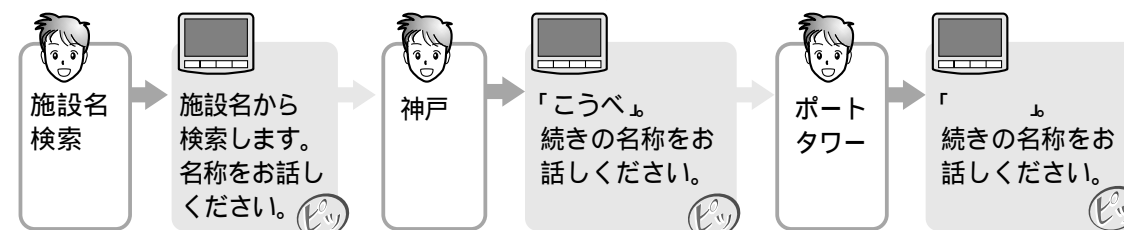


### 施設名検索のボイスワードを登録すると

正しく認識するようになります。



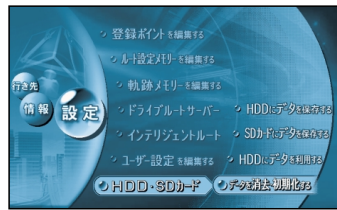
本機に搭載の施設名検索のボイスワードだけでは、誤って認識される場合があります。



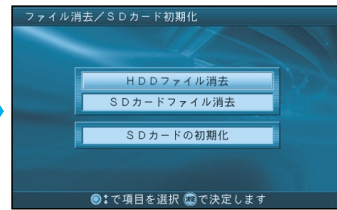
# SDメモリーカードを使う

## ハードディスク内のファイルを消去する

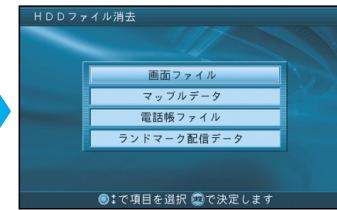
① メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**データを消去・初期化する** を選ぶ



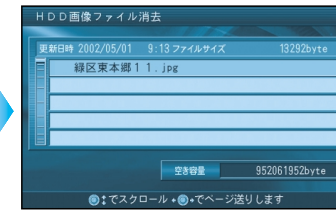
② **HDDファイル消去** を選ぶ



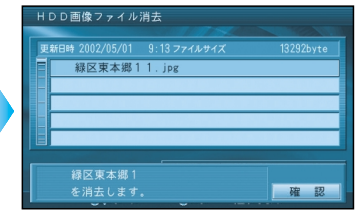
③ ファイルの種類を選ぶ



④ 消去したいファイルを選ぶ



⑤ **確認** を選ぶ



ファイルが消去されます。

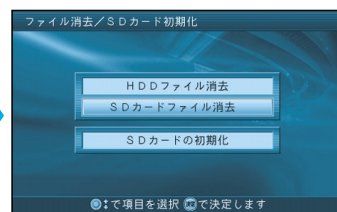
## SDメモリーカード内のファイルを消去する

本機にSDメモリーカードが入っていることを確認してください。

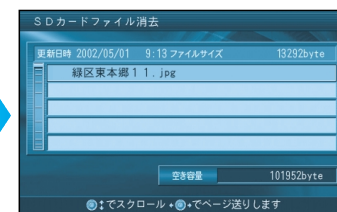
① メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**データを消去・初期化する** を選ぶ



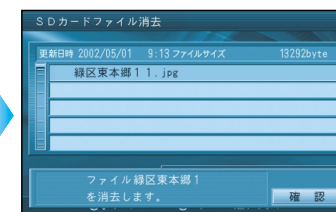
② **SDカードファイル消去** を選ぶ



③ 消去したいファイルを選ぶ



④ **確認** を選ぶ



ファイルが消去されます。

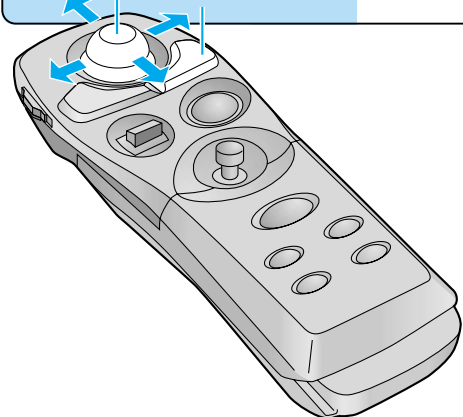
### お知らせ

登録ポイントの保存ファイルを消去するとそのファイルの中に保存されていた登録ポイントは全て消去されます。(登録ポイントごとには消去できません。)

## SDメモリーカードを初期化する

ジョイスティックで選んで、押し決定

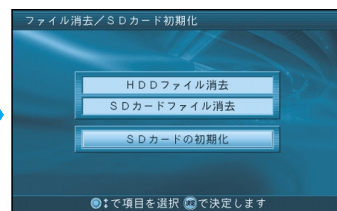
メニュー画面を表示



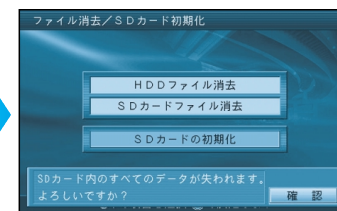
① メニュー画面 **設定** から **HDD・SDカード**、**データを消去・初期化する** を選ぶ



② **SDカードの初期化** を選ぶ



③ **確認** を選ぶ



初期化が完了します。

### お知らせ

本機以外の機器(パソコンなど)でSDメモリーカードを初期化した場合、本機では使用できないことがあります。そのときは、本機で初期化してから使用してください。初期化すると、SDメモリーカード内のデータはすべて消去されます。

消去・初期化により消滅したデータは、もとに戻せません。消去・初期化は、十分確認したうえで行ってください。